

テーマ	非破壊診断、高精度探査、遺跡調査
-----	------------------

事業分野	構造物基礎、保全維持管理
------	--------------

地表陥没事故予防のための重力探査

目的

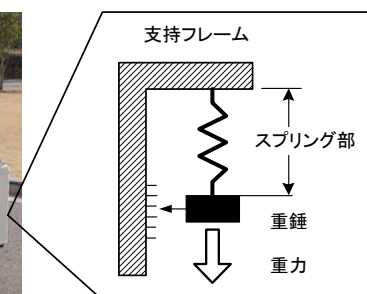
道路・住宅地・農用地などにおける突発的な地表陥没事故を予防するためには、その原因となる地下空洞を陥没発生前に検出して、充填対策を講じることが必要です。地下空洞には、石灰岩地域の鍾乳洞、シラス台地のドリーネ、亜炭・石炭採掘跡、防空壕等がありますが、その分布は面的な広がりを有するため、費用・時間の面で効果的な探査技術の活用が求められます。重力探査は簡便・迅速な非破壊調査手法であり、効率的な地下空洞探査に役立ちます。

内容

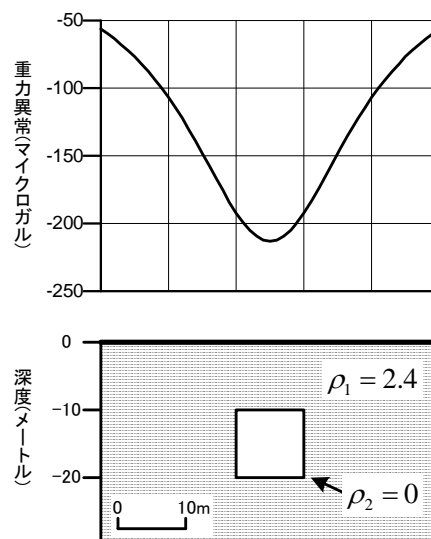
重力計には非常に精密なバネ秤が搭載されており、その伸縮により重力の変化を検出します。重力値は地下の密度分布を反映することを利用して、空洞の有無を推定することができます。



重力探査状況



重力測定の原理



地下空洞に対する重力異常例

日本工営株式会社

お問合せ

内容に関するご質問は、以下のページからお問い合わせ下さい。

URL <http://www.n-koei.co.jp/contact/>

技術ポイント

想定される空洞の規模・深度、地質、地形、周辺環境条件に応じて、重力探査以外にも地下レーダー、電気探査、表面波探査などの手法メニューから、最適な調査方法をご提案いたします。

事業の流れ[当社の実施範囲]

地下空洞調査・対策の流れ

